

九州大学新聞

<https://hdl.handle.net/2324/1520709>

出版情報：九州大学新聞. 526, 1965-05-25. 九州大学新聞部
バージョン：
権利関係：



– 214 –

[illegible]

「笑おうに笑えぬ」

六本松

の一介の平凡な人と結婚して
という女性的憧憬がくちま
であったが、KはSといっ
になるのは真つ平であつた。
には将来一流大卒を卒業でき
という自負があり、家柄のり
ばな人と結婚したいと思つて
た。その時以来、KはSか

[illegible]

そこにバイトへの安易さがないか

[illegible]

映評

クール・ワールド

テロロの義の理は、露露内果、非の句し、我れわれを
を能し、その標置を能くす
がたけ有らざり、たれをた
けのて、わかれなき、た
ロロの消なきの能に、最精
して、正極の自能の向に、極力
決を要に、目覺たなき、能
の思味は、六六。
ニエヨ・ラーの姿態、作姿シ
ヤリヨ・ラーについては何
も別ない。
おもて、女じへく、六祖て荒。
ほげ長を能し、ハレレの
さうをわに、極然に、能
く、(ニトホ)に、欲し

米国の学生について

[illegible]

い努力を凝らすものだろう、
自分では誤解した。
たしなで、現れぬとわねえよ
うなハナツの内的ロイスが
四八のあめでさ。Vは遠い、ニ
ュヨーク派の作品には、アリ
カ社会を克服するデルの斬撃
があり、個性がある。

めぐりめぐって、文壇アン・カ
の不問無答後援のせいで
ハナツの膨大な持ちこた
で膨らみとどろけるけつ
て、良民の難題的な人々の結が
アリアドネ的な三人もつ
き、力強い、歴史的に犯

体のある、アメリカ社会
のやがてあるべきモエキ
の「オズ」を握った
に、黒人問題の習得が、
チヤールズ・ウェルズと
引き出されてよう激が
映画と交差した直直な迷
(一)

多くは順応的

生活の単調さから一部に不安も

武田光史

[illegible]

生の強烈な発露

“ニューヨーク派”の斬新さ

は果たされ
みえたが、彼が行くのは警
でアタ箱行きといふクール
のカメラアングルの眼は、白人を人の恥部をいぐいと晒し出して
監視する黒人の眼を注ぎ、ア
みせる。
アメリカ社会の真実を写し、このことは同時に、アメリカ社会であつた。

第八回 松原賞小説募集

松岡洋小説祭典の第八回を迎えます。作者の生活に凝視し、意識化して、現代日本の情況の探求と接衝する小説を期待します。

肩と腕を傷めた作品の質的向上は認められませんが、澤野井上晴雄氏の擁護しているように、現代を重ねていっているのではないかと、どう疑問が感ぜられるようです。力作を期待します。

◆応募規定◆

応募資格 制限なし（但し新人に限る）
枚数 四百字詰原稿用紙三十枚以内

昭和四十年六月末日
本紙昭和四十年八月下旬号

入選(一篇)一萬円、佳作

選者 井上光晴

九州大学新聞

[illegible]

日常性に冷淡な石原・大江

[illegible]

近藤修平君

[illegible]

「九大祭『柴田高好氏講演会』をきいて

その否定性の契機は何か

学『哲學手稿』を、経済學のカテゴリではなく、哲學のカテゴリで解釈することを主張したのもある（ルカーチの初期もそうで

「哲学手稿」を、経済学のカテゴリーではなく、哲学のカテゴリーで解釈することを主張したのもある（ルカーチの初期もそうであつた）。

方法は厳密に考えてい
治的なもの」それ自
意味は意外と軽視され

氏の「マルクス主義政
はないだろうか、と。

政治学はそれを保証できるか

[illegible]

う。哲学者の梅本克己氏は、「象」は「捨象」によって生命られるという。おなじように「

吉本隆明氏は「現実性への還

福岡市稲崎九大新聞

インターナショナルなものとの統一

新憲法面であり、これを切り縮
これより高い次元において止
排外主義的になつたのではな
らばつたのである政治的
と、この事実その論

をなすべきか。私は私のできごと、しよとていふことをなすべきかと、

に十分にだかのべてきた。今度
は諸君らが発言する番だ。

1

五月十四日、本学の電話番号が